

■ B.LEAGUE 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン改正箇所一覧
 ※表記誤りの修正や、軽微な表現変更については除きます

チャプター2

改正前	改正後	主旨
<p>(6) 情報開示/マスク対応について</p> <p>①情報開示について</p> <p>1. 感染症法が要請する情報開示 新型コロナウイルス感染症は感染症法に定める「指定感染症」です。</p> <p>2. 都道府県による情報開示 都道府県は、感染症の予防や治療に必要な情報として、感染発生状況などを積極的に公表することを求められています(感染症法16条)。その際、感染症に関連してかつて患者やその家族等に対するいわれの無い差別や偏見が存在した教訓から、個人の人権が損なわれることのないよう、情報保護等には十分留意が必要です(同前文 4条、16条)。「病歴」は個人情報のなかでも極めてセンシティブな、プライバシーがより保護されるべき情報です。</p> <p>3. 個人名は原則非公開としますが、選手においては、リーグ広報と連携して個人名を公開することも含め検討してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染者本人に公開の意志がある場合、これを尊重する(公表してよい)が、その場合も家族・関係者などがいわれの無い扱いを受けたりするなど、多大な影響が及ぶ可能性なども十分考慮された上で、慎重にご判断ください。 ・匿名での発表でも、社会的責任を果たすことができます。 ・クラブが保健所による積極的疫学調査(同 15 条による調査)に全面的かつ速やかに協力していることが前提です。行動記録や施設の見取り図などを、速やかに提供できるよう準備してください。 ・日頃から健康管理、感染リスク管理をしていることもまた、前提となります。 ・従業員から感染者が出た企業などに対して、保健所が公表を指示することはありません。 	<p>(6) 情報開示/マスク対応について</p> <p>①情報開示について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症は感染症法に定める「指定感染症」であり、都道府県は感染発生状況などを積極的に公表することを求められており、新型コロナウイルス感染症を取り巻く国内の状況に即し、リーグ内ではその感染発生において原則包み隠さずに公表することを規定していました。 ・他方で、国内での新型コロナウイルス感染症の取り扱いも種々の改正を進められ、リーグ内の各種規定においても可能な限り最大限公式試合を開催するための整備を進めてきたことも受け、情報開示の方針は「公式試合の開催に直接的な影響が生じうる場合」や「保健所等によりクラスター認定を受けた場合」に限り必須化することとします。 ・その際、個人名は原則非公開としますが、選手においては、リーグ広報と連携して個人名を公開することも含め検討してください。 ・感染者本人に公開の意志がある場合、これを尊重する(公表してよい)が、その場合も家族・関係者などがいわれの無い扱いを受けたりするなど、多大な影響が及ぶ可能性なども十分考慮された上で、慎重にご判断ください。 	<p>情報開示に関し、国内での新型コロナウイルス感染症に対する各種取扱いの改正等に鑑み、必須化の対象を緩和し改正</p>
<p>(6) 情報開示/マスク対応について</p> <p>②マスク対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選手/クラブ関係者が、①新型コロナウイルス感染症に関する検査で陽性判定を受けた場合、②濃厚接触(疑い)者になった場合、速やかに事実を公表してください。感染性を持ちうる期間内に他クラブの選手やスタッフ等と接触歴がある場合、情報公開によって問い合わせが発生する場合にも備え、クラブ間での情報連携を進めることにも留意してください。 	<p>(6) 情報開示/マスク対応について</p> <p>②マスク対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前号の情報開示方針に即し、以下の基準に沿って対応してください。なお、他クラブの選手やスタッフ等と接触歴がある場合、情報公開によって問い合わせが発生する場合にも備え、クラブ間での情報連携を進めることにも留意してください。 <p>※表内記載の改正</p>	<p>情報開示基準の改正に即し、表記載の各種基準を改正</p>

<p>チャプター5</p>

改正前	改正後	主旨
<p>セクション1：概要</p> <p>(1) 開催制限付き試合での実施概要</p> <p>④入場制限 ※</p> <p>●一般来場者/ファン</p> <ul style="list-style-type: none"> 各アリーナによって人数上限は適用される収容率と、以下(2)に基づき設計してください。 入場時の検温で発熱症状がなかった方のみ入場可とします。 高齢者、基礎疾患をお持ちの方にはお客さまの安全のために、留意事項を事前に提示し、注意喚起を行ってください。 	<p>セクション1：概要</p> <p>(1) 開催制限付き試合での実施概要</p> <p>④入場制限 ※</p> <p>●一般来場者/ファン</p> <ul style="list-style-type: none"> 各アリーナによって人数上限は適用される収容率と、以下(2)に基づき設計してください。 高齢者、基礎疾患をお持ちの方にはお客さまの安全のために、留意事項を事前に提示し、注意喚起を行ってください。 	<p>入場口での検温の取りやめにつき該当記載を削除</p>
<p>セクション1：概要</p> <p>(1) 開催制限付き試合での実施概要</p> <p>⑤その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームクラブは予め、一般来場者/ファン以外の来場者リストを作成し当日の入場者管理、来場時刻と退場時刻の記録を行ってください。アウェークラブからの来場者リストは、必要最低限のスタッフ数を、規定の書式を用いて来場前までにホームクラブの運営担当へ必ず連絡してください。 感染者が発生した場合に備え、来場者の連絡先を把握しておいてください。なお、団体に来場する場合は責任者の連絡先を一括して把握することで差し支えありません。 個人情報は適切に管理を行ってください。 	<p>セクション1：概要</p> <p>(1) 開催制限付き試合での実施概要</p> <p>⑤その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームクラブは予め、一般来場者/ファン以外の来場者リストを作成し当日の入場者管理を行ってください。アウェークラブからの来場者リストは、必要最低限のスタッフ数を、規定の書式を用いて来場前までにホームクラブの運営担当へ必ず連絡してください。 感染者が発生した場合に備え、来場者の連絡先を把握しておいてください。なお、団体に来場する場合は責任者の連絡先を一括して把握することで差し支えありません。 個人情報は適切に管理を行ってください。 	<p>関係者受付時の入退場時間管理を省略</p>
<p>セクション2：運営</p> <p>(2) ホームクラブが用意する必須運営事項 ※</p> <p>①選手・チームスタッフ以外の関係者全員へのお願い ※</p> <p>1. 下記のような場合は来場を見合わせてください。</p> <p>入場時に検温等は行いますが、下記のような場合、来場までの間に感染拡大のリスクがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 体調が良くない場合。(例：発熱、咳、喉の痛み、だるさ、味覚嗅覚の異常など) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。 本人に海外渡航歴があり帰国後の自宅待機措置期間中である場合。 <p>2. 握手などの身体的接触を行わないでください。</p> <p>3. 可能なシーンにおいては身体的距離(出来るだけ2m～、最低1m)の確保をしてください。</p> <p>4. 必ずマスクを着用してください。着用していない場合は個別に注意を行う等してください。</p> <p>5. こまめな手洗い、手指消毒をしてください。</p> <p>6. 公式試合において従事されるすべての関係者に対して、新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種をリー</p>	<p>セクション2：運営</p> <p>(2) ホームクラブが用意する必須運営事項 ※</p> <p>①選手・チームスタッフ以外の関係者全員へのお願い ※</p> <p>1. 下記のような場合は来場を見合わせてください。</p> <p>下記のような場合、来場までの間に感染拡大のリスクがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 体調が良くない場合。(例：発熱、咳、喉の痛み、だるさ、味覚嗅覚の異常など) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。 本人に海外渡航歴があり帰国後の自宅待機措置期間中である場合。 <p>2. 握手などの身体的接触を行わないでください。</p> <p>3. 可能なシーンにおいては身体的距離(出来るだけ2m～、最低1m)の確保をしてください。</p> <p>4. 必ずマスクを着用してください。着用していない場合は個別に注意を行う等してください。</p> <p>5. こまめな手洗い、手指消毒をしてください。</p> <p>6. 公式試合において従事されるすべての関係者に対して、新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種をリー</p> <p>グとしては強く推奨します。ワクチンに関する情報は、厚生労働省</p>	<p>選手・チームスタッフを含む関係者の入場に際しても検温の取りやめを反映</p>

<p>グとしては強く推奨します。ワクチンに関する情報は、厚生労働省HPの「新型コロナワクチンについて」等を参照してください。</p> <p>※ただし、接種を終えていない方の従事を認めないものではありません。</p>	<p>HPの「新型コロナワクチンについて」等を参照してください。</p> <p>※ただし、接種を終えていない方の従事を認めないものではありません。</p>	
<p>セクション2：運営</p> <p>(2) ホームクラブが用意する必須運営事項 ※</p> <p>③入退場管理 ※</p> <p>1. 入退場チェック</p> <p>2. 入場時の体温チェック ※詳細は後述 (3) 参照</p> <p>3. 選手・チームスタッフ・審判以外は入場受付 ※詳細は後述 (3) 参照</p>	<p>セクション2：運営</p> <p>(2) ホームクラブが用意する必須運営事項 ※</p> <p>③入退場管理 ※</p> <p>1. 入退場チェック</p> <p>2. マスク確認 ※詳細は後述 (3) 参照</p> <p>3. 選手・チームスタッフ・審判以外は入場受付 ※詳細は後述 (3) 参照</p>	<p>選手・チームスタッフを含む関係者の入場に際しての体温チェックはマスク確認へ置き換え</p>
<p>セクション2：運営</p> <p>(3) 入退場口における対応（来場者以外） ※項目の最後に入場フローがあります</p> <p>③入場時の体温チェック ※</p> <p>●選手・チームスタッフ・審判</p> <p>顔認証サーモグラフィによる体温スクリーニングで 37.5 度以上の発熱症状が見られた場合、接触型検温器で再度体温チェックを行い、この測定でも 37.5 度以上の発熱が確認された場合は、各クラブのモニタリング担当者とチームドクター等で相談の上、「ONE TAP」に記録されている体温より平熱を確認し、平熱プラス 0.5 度以内の場合は入場、0.5 度超の場合は入場不可とします。この時、運用する平熱は、「ONE TAP」に記録された当該日の過去 14 日間分の平均値にて運用することとします。</p> <p>●その他関係者</p> <p>第一段階で発熱（スクリーニングでは 37.5 度を基準）が確認された場合、第二段階以降の対応を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一段階：顔認証サーモグラフィによる体温スクリーニング ・第二段階：第一段階で発熱が見られた場合、該当者に声をかけ非接触型検温器で体温チェック ・第三段階：第二段階で発熱が見られた場合、接触型検温器で体温チェック <p>発熱と判断される場合は入場をお断りしてください。</p> <p>再入場の出入口が分けられない場合は、体温測定済みの方の識別方法を工夫してください。</p> <p>著しく外気の温度が低い場合は、実際の体温よりも低い計測結果が出る可能性があります。</p> <p>顔認証サーモグラフィによる体温チェックを行う環境が、気温が著しく低い場合や、来場者の屋外待機の時間が長い場合は、体温チェックまでに一定の時間を置くなどの調整を行ってください。</p>	<p>セクション2：運営</p> <p>(3) 入退場口における対応（来場者以外） ※項目の最後に入場フローがあります</p> <p>③入場時の体温チェック ※</p> <p>選手・チームスタッフ・審判員、その他関係者および一般来場者を含め、入場時の体温チェックは行なわないこととします。</p>	<p>入場に際する体温チェックは取りやめ</p>

<p>※体温計測を行う場所の環境にもよりますが、再計測までの目安時間は3～5分程度です。</p>		
<p>セクション2：運営 (3) 入退場口における対応(来場者以外) ※項目の最後に入場フローがあります ④入場者のリストチェック ※ 選手・チームスタッフ・審判以外は入場リストで氏名の確認を行ってください。リストに名前がない場合は原則入場をお断りしてください。名前がある場合は入場時間を記載してください。ただし、緊急の追加対応については、運営担当責任者が判断をしてください。</p>	<p>セクション2：運営 (3) 入退場口における対応(来場者以外) ※項目の最後に入場フローがあります ④入場者のリストチェック ※ 選手・チームスタッフ・審判以外は入場リストで氏名の確認を行ってください。リストに名前がない場合は原則入場をお断りしてください。ただし、緊急の追加対応については、運営担当責任者が判断をしてください。</p>	<p>入退時間の管理の取りやめを反映</p>
<p>セクション2：運営 (10) ファンサービスについて ※ ・選手およびチームスタッフに対するハイタッチや握手等の直接的な身体接触を伴うファンサービスは禁止とします。写真撮影、サイン会およびプレゼントの授受等の直接的な身体接触は伴わない対面でのファンサービスについては、マスクの常時着用や会話を避けること、接触を回避すること等の対策の徹底をクラブごとに行うことを条件に、許容します。 ・会場における入り待ち・出待ちについても同様に禁止とします。 ・スポンサー・協力企業の方への対応についても、原則上記のとおり整理することとしますが、進行上の写真撮影やサイズボードの提供、ボールパス・トス等については、身体的距離を保ち、備品の消毒や飛沫の回避措置を行う等、飛沫および接触の感染リスクを制御する対策がクラブごとに可能な体制においてのみ実施して下さい。 ・来場者がエスコートキッズ等を含む進行プログラムへ参加する場合、当該プログラムへの参加前後においてのみ、一般来場者へ適用するゾーニングや、選手およびチームスタッフへの離隔距離の適用についてのみ、一時的に適用除外とします。ただし、マスク着用や会話を控えること、直接的な接触を回避することについては継続して適用します。</p>	<p>セクション2：運営 (10) ファンサービスについて ※ ・選手およびチームスタッフに対するハイタッチや握手等の直接的な身体接触を伴うファンサービスについても、マスクの常時着用や長時間の会話を控えること、手指消毒等の感染対策を適切に履行することを条件に、クラブごとの実施判断を許容します。 ・スポンサー・協力企業の方への対応についても、上記のとおり整理することとします。 ・会場における入り待ち・出待ちについては引き続き禁止とします。 ・来場者がエスコートキッズ等を含む進行プログラムへ参加する場合、当該プログラムへの参加前後においてのみ、一般来場者へ適用するゾーニングの適用について一時的に適用除外とします。ただし、マスク着用や会話を控えることについては継続して適用します。</p>	<p>選手およびチームスタッフに対する直接的な身体接触を伴うファンサービスについて、感染対策の履行を条件にクラブごとの実施判断を許容する改正</p>
<p>セクション2：運営 (12) 入退場口における対応について(来場者向け) ※項目の最後に入場フローがあります ②入場時の体温チェック ※ ●一般来場者 第一段階で発熱(スクリーニングでは37.5℃を基準)が確認された場合、第二段階以降の対応を行ってください。 ・第一段階：顔認証サーモグラフィによる体温スクリー</p>	<p>セクション2：運営 (12) 入退場口における対応について(来場者向け) ※項目の最後に入場フローがあります ②入場時の体温チェック ※ ●一般来場者 入場時の体温チェックは行わないこととします。ただし、クラブごとに来場者のニーズに合わせて検温器を配置する運用は尊重します。</p>	<p>一般来場者向けの入場口検温も取りやめを反映</p>

<p>ニング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第二段階：第一段階で発熱が見られた場合、該当者に声をかけ非接触型検温器で体温チェック ・第三段階：第二段階で発熱が見られた場合、接触型検温器で体温チェック <p>発熱と判断される場合は入場をお断りしてください。</p> <p>※体温スクリーニングで 37.5 度以上の来場者用に、一時待機および第二段階以降の対応を行うスペースを別途設けてください。</p> <p>再入場の出入口が分けられない場合は、体温測定済みの方の識別方法を工夫してください。</p> <p>著しく外気の温度が低い場合は、実際の体温よりも低い計測結果が出る可能性があります。</p> <p>顔認証サーモグラフィによる体温チェックを行う環境が、気温が低い、来場者が屋外待機の時間が長いなどのケースが想定される場合は、検出体温を低めに設定するなどの調整を行ってください。</p>		
<p>セクション2：運営</p> <p>(13) 応援時の観戦マナー</p> <p>規定なし</p>	<p>セクション2：運営</p> <p>(13) 応援時の観戦マナー</p> <p>②「大声あり」の区分にて開催する場合の取扱い ※</p> <p>令和5年1月27日改正の政府方針に従い、「大声ありでの開催を許容する手続き」により行われる試合においては、前号規定の「①大きな声で歌を歌う、大きな声を出しての応援、指笛」および「②周囲の来場者へ向けて上記のような行動を煽る行為」はその適用を除外します。公式試合における当該手続きの実施はクラブごとの判断とします。</p>	<p>収容率 100%において大声の制限を受けない試合開催に対する大声での応援観戦規定の適用を除外する改正</p>
<p>セクション2：運営</p> <p>(13) 応援時の観戦マナー</p> <p>②「大声」の取扱い ※</p> <p>内閣官房コロナ室の事務連絡では、収容率の上限は 50% (大声あり) 又は 100% (大声なし) とすることを基本とすることとされており、大声なしのイベントとして開催する場合における大声の取扱いは、政府規定本事務連絡に基づき、以下の通りとします。</p>	<p>セクション2：運営</p> <p>(13) 応援時の観戦マナー</p> <p>③「大声なし」の区分にて開催する場合の取扱い ※</p> <p>大声なしのイベントとして開催する場合における大声の取扱いは、政府規定に基づき、以下の通りとします。</p>	<p>引き続き「大声なし」の区分にて開催される試合における適用について記載修正</p>

CHAPTER 6

改正前	改正後	主旨
<p>セクション1：概要</p> <p>(1) 無観客試合(以下「リモートゲーム」)での実施概要</p> <p>⑤その他 ※</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームクラブは予め、来場者リストを作成し当日の入場者管理、来場時刻と退場時刻の記録を行ってください。アウェークラブからの来場者リストは、必要最低限のスタッフ数 	<p>セクション1：概要</p> <p>(1) 無観客試合(以下「リモートゲーム」)での実施概要</p> <p>⑤その他 ※</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームクラブは予め、来場者リストを作成し当日の入場者管理を行ってください。アウェークラブからの来場者リストは、必要最低限のスタッフ数を、規定の書式を用いて来場前までにホームクラブ 	<p>関係者受付時の入退場時間管理を省略</p>

<p>を、規定の書式を用いて来場前までにホームクラブの運営担当へ必ず連絡してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染者が発生した場合に備え、来場者全員の連絡先を把握しておいてください。なお、団体が来場する場合は責任者の連絡先を一括して把握することで差し支えありません。 <p>個人情報は適切に管理を行ってください。</p>	<p>の運営担当へ必ず連絡してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染者が発生した場合に備え、来場者全員の連絡先を把握しておいてください。なお、団体が来場する場合は責任者の連絡先を一括して把握することで差し支えありません。 <p>個人情報は適切に管理を行ってください。</p>	
<p>セクション2：運営</p> <p>(2) ホームクラブが用意する必須運営事項 ※</p> <p>①選手・チームスタッフ以外の来場者全員へのお願い ※</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 下記のような場合は来場を見合わせてください。 入場時に検温等は行いますが、下記のような場合、来場までの間に感染拡大のリスクがあります。 ・体調が良くない場合。(例：発熱、咳、喉の痛み、だるさ、味覚嗅覚の異常など) ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。 ・本人に海外渡航歴があり帰国後の自宅待機措置期間中である場合。 <ol style="list-style-type: none"> 2. 握手などの身体的接触を行わないでください。 3. 可能なシーンにおいては身体的距離（出来るだけ2m～、最低1m）の確保をしてください。 4. 必ずマスクを着用してください。着用していない場合は個別に注意を行う等してください。 5. こまめな手洗い、手指消毒をしてください。 6. 公式試合において従事されるすべての関係者に対して、新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種をリーグとしては強く推奨します。ワクチンに関する情報は、厚生労働省HPの「新型コロナワクチンについて」等を参照してください。 <p>※ただし、接種を終えていない方の従事を認めないものではありません。</p>	<p>セクション2：運営</p> <p>(2) ホームクラブが用意する必須運営事項 ※</p> <p>①選手・チームスタッフ以外の来場者全員へのお願い ※</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 下記のような場合は来場を見合わせてください。 下記のような場合、来場までの間に感染拡大のリスクがあります。 ・体調が良くない場合。(例：発熱、咳、喉の痛み、だるさ、味覚嗅覚の異常など) ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。 ・本人に海外渡航歴があり帰国後の自宅待機措置期間中である場合。 <ol style="list-style-type: none"> 2. 握手などの身体的接触を行わないでください。 3. 可能なシーンにおいては身体的距離（出来るだけ2m～、最低1m）の確保をしてください。 4. 必ずマスクを着用してください。着用していない場合は個別に注意を行う等してください。 5. こまめな手洗い、手指消毒をしてください。 6. 公式試合において従事されるすべての関係者に対して、新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種をリーグとしては強く推奨します。ワクチンに関する情報は、厚生労働省HPの「新型コロナワクチンについて」等を参照してください。 <p>※ただし、接種を終えていない方の従事を認めないものではありません。</p>	<p>選手・チームスタッフを含む関係者の入場に際しても検温の取りやめを反映</p>
<p>セクション2：運営</p> <p>(2) ホームクラブが用意する必須運営事項 ※</p> <p>③入退場管理 ※</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入退場チェック 2. 入場時の体温チェック ※詳細は後述(3)参照 3. 選手・チームスタッフ・審判以外は入場受付 ※詳細は後述(3)参照 	<p>セクション2：運営</p> <p>(2) ホームクラブが用意する必須運営事項 ※</p> <p>③入退場管理 ※</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入退場チェック 2. マスク確認 ※詳細は後述(3)参照 3. 選手・チームスタッフ・審判以外は入場受付 ※詳細は後述(3)参照 	<p>選手・チームスタッフを含む関係者の入場に際しての体温チェックはマスク確認へ置き換え</p>
<p>セクション2：運営</p> <p>(3) 入退場口における対応 ※項目の最後に入場フローがあります</p> <p>③入場時の体温チェック ※</p> <p>●選手・チームスタッフ・審判 顔認証サーモグラフィーによる体温スクリーニングで 37.5</p>	<p>セクション2：運営</p> <p>(3) 入退場口における対応 ※項目の最後に入場フローがあります</p> <p>③入場時の体温チェック ※</p> <p>選手・チームスタッフ・審判員およびその他関係者を含め、入場時の体温チェックは行なわないこととします。</p>	<p>入場に際する体温チェックは取りやめ</p>

<p>度以上の発熱症状が見られた場合、接触型検温器で再度体温チェックを行い、この測定でも 37.5 度以上の発熱が確認された場合は、各クラブのモニタリング担当者とチームドクター等で相談の上、「ONE TAP」に記録されている体温より平熱を確認し、平熱プラス 0.5 度以内の場合は入場、0.5 度超の場合は入場不可とします。この時、運用する平熱は、「ONE TAP」に記録された当該日の過去 14 日間分の平均値にて運用することとします。</p> <p>●その他入場者</p> <p>第一段階で発熱（スクリーニングでは 37.5 度を基準）が確認された場合、第二段階以降の対応を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一段階：顔認証サーモグラフィによる体温スクリーニング ・第二段階：第一段階で発熱が見られた場合、該当者に声をかけ非接触型検温器で体温チェック ・第三段階：第二段階で発熱が見られた場合、接触型検温器で体温チェック <p>発熱と判断される場合は入場をお断りしてください。</p> <p>再入場の出入口が分けられない場合は、体温測定済みの方の識別方法を工夫してください。</p> <p>著しく外気の温度が低い場合は、実際の体温よりも低い計測結果が出る可能性があります。</p> <p>顔認証サーモグラフィによる体温チェックを行う環境が、気温が著しく低い場合や、来場者の屋外待機の時間が長い場合は、体温チェックまでに一定の時間を置くなどの調整を行ってください。</p> <p>※体温計測を行う場所の環境にもよりますが、再計測までの目安時間は 3～5 分程度です。</p>		
<p>セクション 2：運営</p> <p>(3) 入退場口における対応 ※項目の最後に入場フローがあります</p> <p>④入場者のリストチェック ※</p> <p>選手・チームスタッフ・審判以外は入場リストで氏名の確認を行ってください。</p> <p>リストに名前がない場合は原則入場をお断りしてください。名前がある場合は入場時間を記載してください。ただし、緊急の追加対応については、運営担当責任者が判断をしてください。</p>	<p>セクション 2：運営</p> <p>(3) 入退場口における対応 ※項目の最後に入場フローがありません</p> <p>④入場者のリストチェック ※</p> <p>選手・チームスタッフ・審判以外は入場リストで氏名の確認を行ってください。</p> <p>リストに名前がない場合は原則入場をお断りしてください。ただし、緊急の追加対応については、運営担当責任者が判断をしてください。</p>	<p>入退時間の管理の取りやめを反映</p>